



アンドレー。

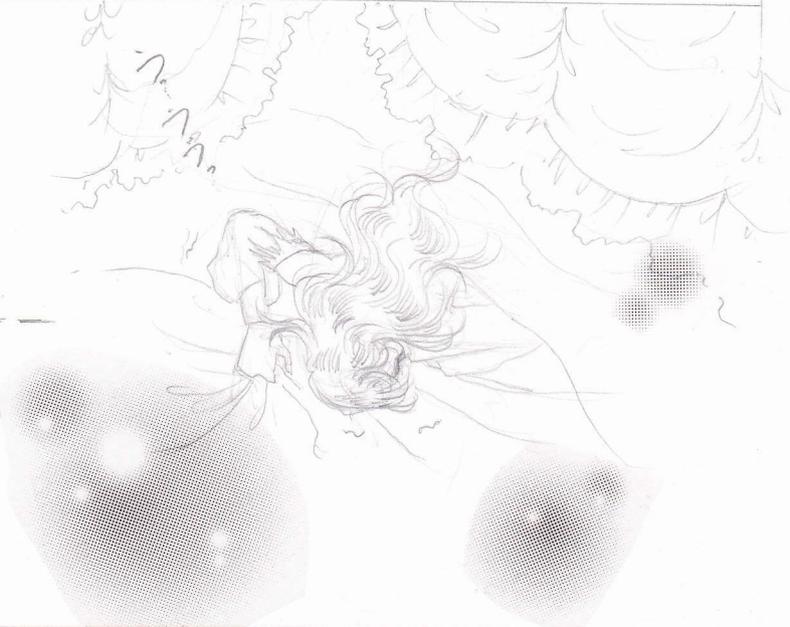
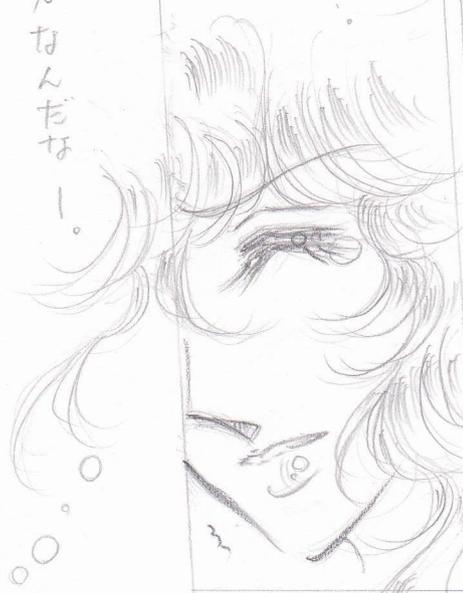
私は



こんなにも
女ゾー！

おまえは

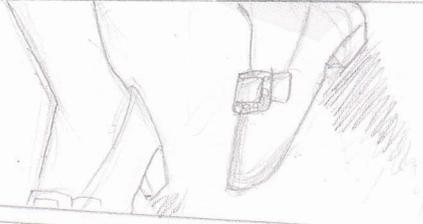
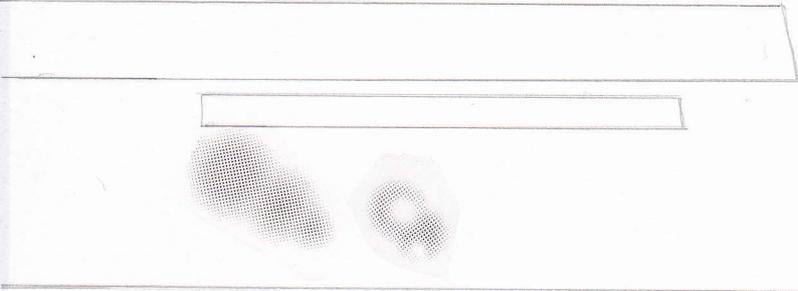
男なんだな！



うん
うん

-影の存在-

*MC5巻: グラス事件のその後のお話 by まげこ



俺は



すまない!!
オスカル!

俺は
なんてことを!

おまえに

あんな哀しい顔を

させて

許してくれ

オスカル

次の朝

オスカル

オスカル?

なんでも

ベルサイユへ行く

前に

今日は用事が

あるからと

お嫌なまなら

もうお出ケリに

なられたよ

しょうがない子
だね

おまえ

聞いてなかったのわい?

あ、ああ!
どうだった

今
思い出したよ



今日は
お一人ですか？

私でよければ
護衛を致しませうか？



オスカル！

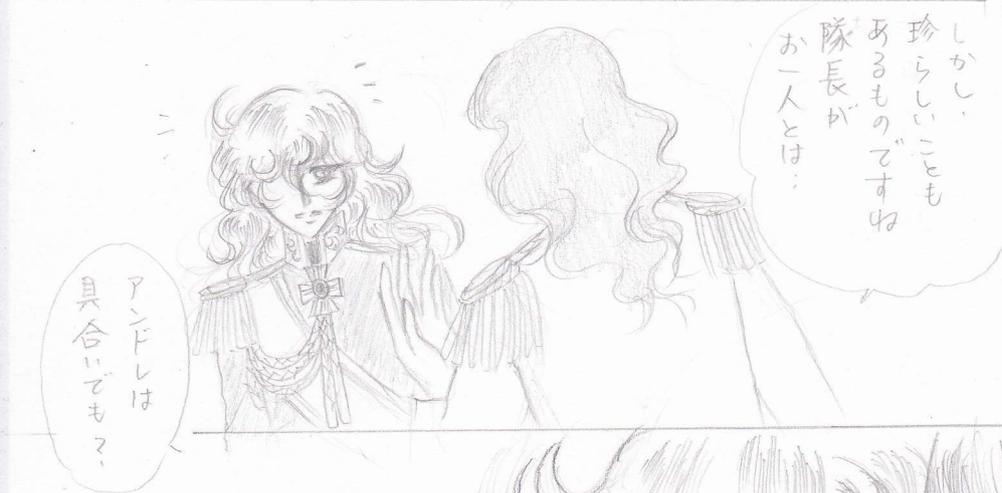
隊長！



いや、
大丈夫だ

ありがとう、
ジェローデル

どうですか？



しかし、
珍しいことも
あるものですね
隊長が
お一人とは！

アンドレは
具合いでも？



今日は私が、そう
使いを頼んだのだ

いや



そうでもない
彼が、貴方から
離れるなんて
考えられませんから



どうですか、

それで納得しました

隊長が
使いを...



彼は常に隊長に
影のように寄り添って

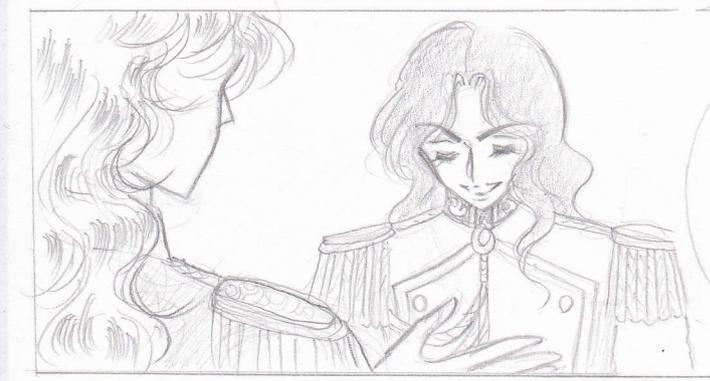
影の...ように...

それも
隊長の邪魔に
ならないよう！



そんな風に
見えているのか...?

私達は...!



...ですの、私は
彼の事が



隊長...?



続け
谷田

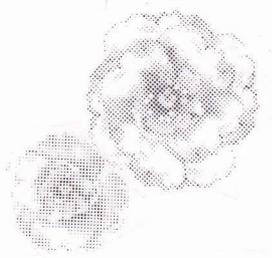
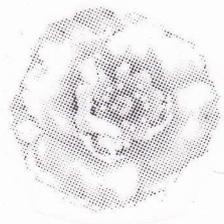
そ
それは

すまないが
話は、これくらいで
王后陛下が
お呼びなうだ

あ、いや

いざ
それは気にするな

お引き止めして
申し訳ありませんでした



ご苦労さま
でした
オスカル

それは
よろしく
頼みましたよ

はい
アントワネットさま



ア

どこかで今日は
アンドレの次女が
見えたいようですが
どうなりましたか？



は
私からすると
あなた方二人はいつも
一緒にうらやましい
限りです



まなが
ケンカでも？

いえ！
アイトワネットさま

あ！



そうですね

ケンカする
年頃でも
ないでしょうし！
もし、そうだとしたらウ
アンドレが可哀想だわ



可哀想...？





オスカル

あなたでも
そんな顔を
するのね

何もそんなに
驚くことがあって、
僕

アンドレは
誰よりも アナタに
忠実な騎士よ

いつまでも
一緒にいられるとは
限らないわ
今を大事になさいな



は……

いつまでも……

ご忠告
感謝致します

一緒に……

いられない……？



それでは私
これにて……



いつも一緒……
私には……

夢ね……
永遠に叶えられない

いつまでも一緒に
いられるとは...

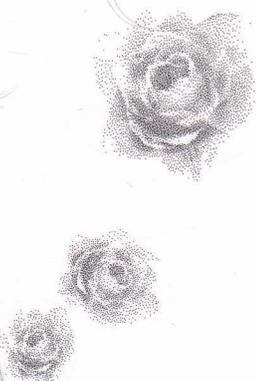
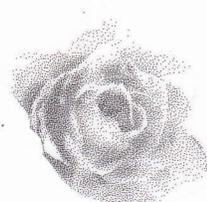


彼は常に
影のように寄り添って...

気づかなかった...!!

そうだ...
おまえは 私のために
片目まで 失なって
それでも なお私に仕えてくれて

私は... 私は
アンドレがそばにいる事を今まで
当たり前のように 思っていたけれど

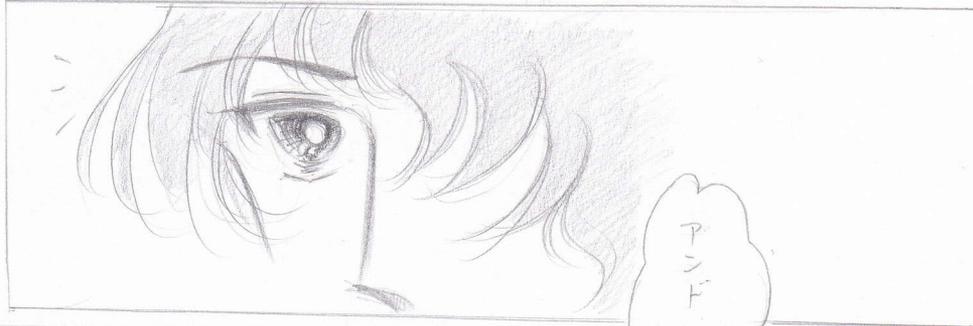




アンドレ！

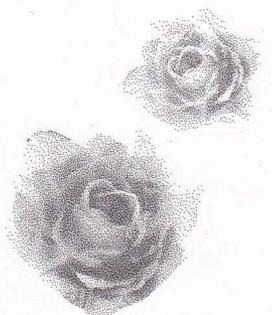


オスカル
ふまえに俺は
もう必要ないのか？



アンドレ！

アンドレ！！

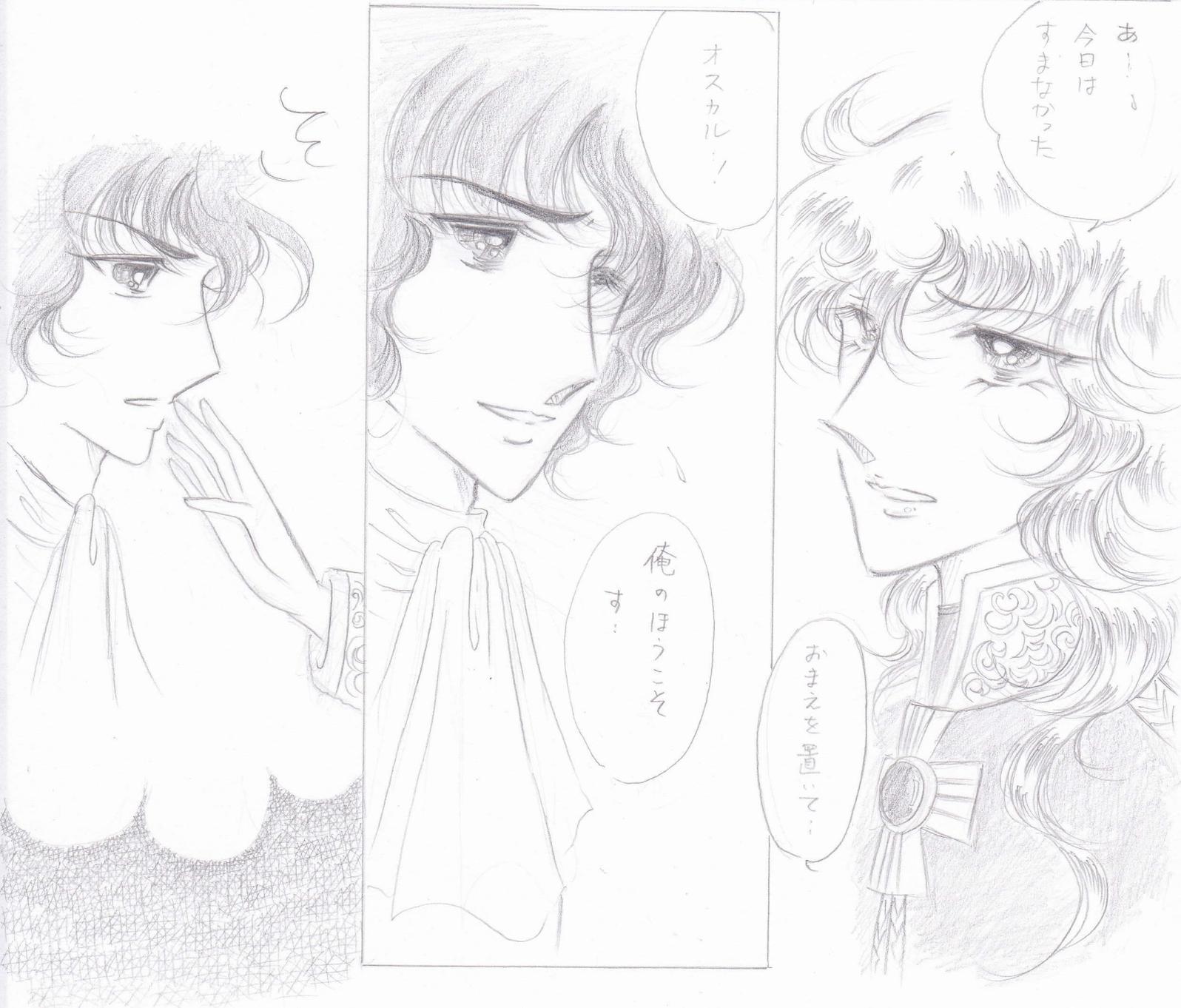




おかえり
オスカル

アンドレ!

「お?」



あー、
今日は
すまなかつた

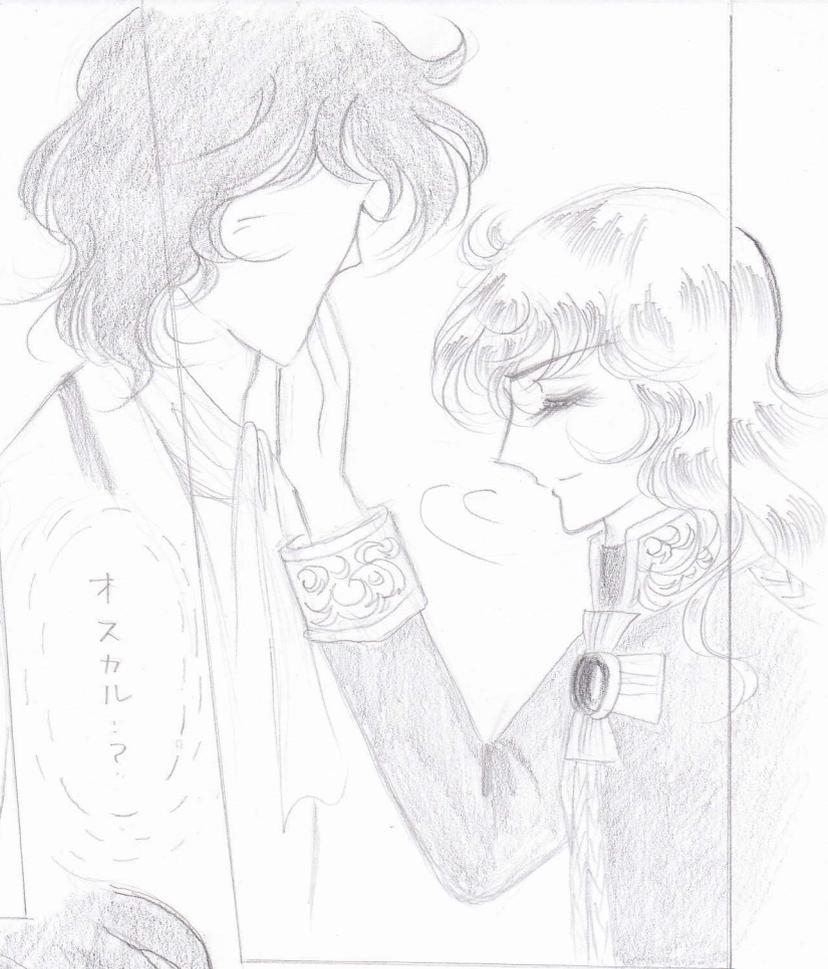
オスカル!

俺のほうこそ
す。

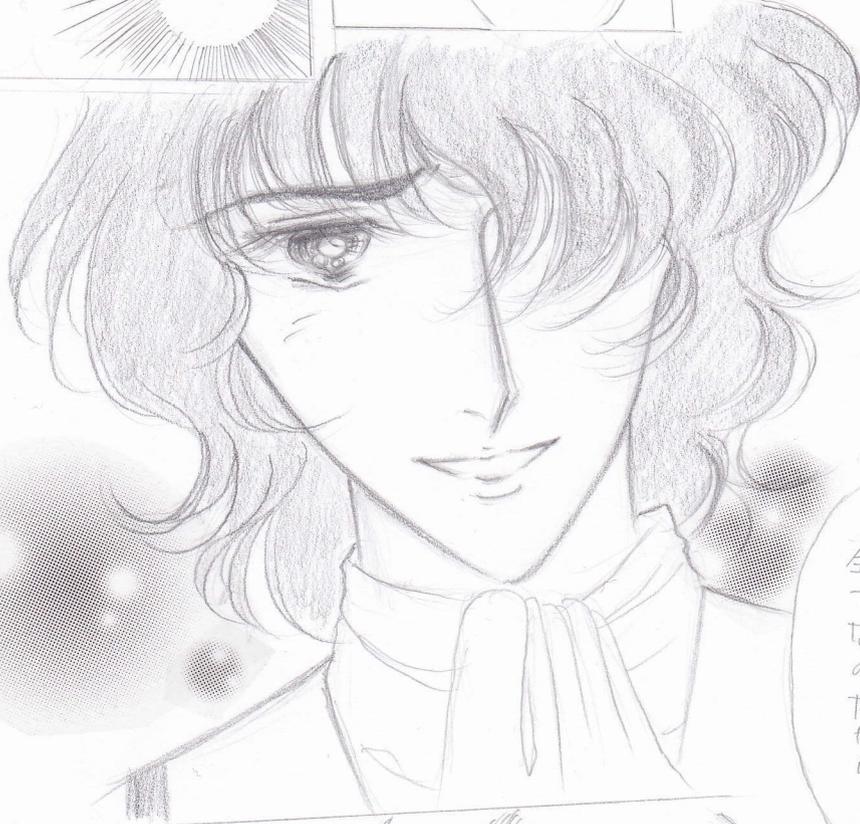
おまへを置いて...



明日から
また 供を頼むぞ
いいか??

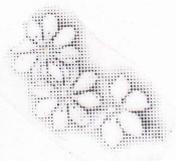


オスカル??



もちろんだ
当たり前じゃないか
オスカル

俺にはそれが
全てなのだから



ありがとう
アンドレ



~Fin~

written by 2015. May